

弾力的な運用の考え方について

徳山ダムの弾力的な運用の考え方（背景）

正常流量とは・・・（万石地点30m³/s）

- ・流水の正常な機能を維持するために必要な流量
- ・維持流量（舟運、漁業、観光、流水の清潔の保持、塩害の防止、河口の閉塞の防止、河川管理施設の保護、地下水位の維持、景観、動植物の生息地又は生育地の状況、人と河川との豊かな触れ合いの確保等を総合的に考慮し、維持すべき流量）と水利流量（流水の占用のために必要な流量）の双方を満足する流量
- ・流量変動を配慮せず、渇水時に確保すべき流量を項目別に検討した必要流量

今後の課題

- ・流量変動のもつ意味や効果・影響に関する知見が十分でないため、流量変動の概念は導入されていない。
- ・渇水時のみでなく1年365日を通じた**流量の変動にも配慮した正常流量の設定手法についての調査・研究が必要。**

木曾川水系河川整備計画では・・・（万石地点20m³/s）

「さらに、ダムによる河川維持流量の回復にあたっては、生態系等を考慮した流量変動について検討し、弾力的な運用に努める。」と記載している。

徳山ダムの弾力的な運用の試験

徳山ダムの弾力的な運用の考え方

検討内容

揖斐川の河川環境の改善のため、徳山ダムの放流時期や放流量の検討を行う

期待する効果

- ・よどみの流掃
- ・付着藻類の剥離、更新支援
- ・溶存酸素量の改善
- ・塩水遡上の抑制
- ・異常な水温変化の抑制
- ・魚類の産卵支援
- ・その他

目標

揖斐川の河川環境改善を配慮した運用(必要に応じて、施設管理規程の改定)

試験方法やモニタリング方法を検討会にて審議

徳山ダムの弾力的な運用の考え方（流れ）

期待する効果

- ・よどみの流掃
- ・付着藻類の剥離、更新支援
- ・溶存酸素量の改善
- ・塩水遡上の抑制
- ・異常な水温変化の抑制
- ・魚類の産卵支援
- ・その他

意見交換会からの意見

様々な制約条件

- 河川利用者の協力
 - ・利水者（発電、農水）
 - ・漁業者（ヤナ、漁など）
 - ・一般利用者（水遊び、キャンプ等）
- 安全面
 - ・パトロール頻度
 - ・流量増に伴う放流警報通知
- 水質監視
 - ・濁水の発生に伴う濁度の判断基準

検討会で審議する内容

- 試験方法の検討
 - ・期待する効果毎の流量変動の仕方
 - ・試験要領を定めるための具体的な放流方法
- モニタリング方法の検討
 - ・期待する効果毎のモニタリング項目及び方法について

試験要領の策定

試験結果の評価

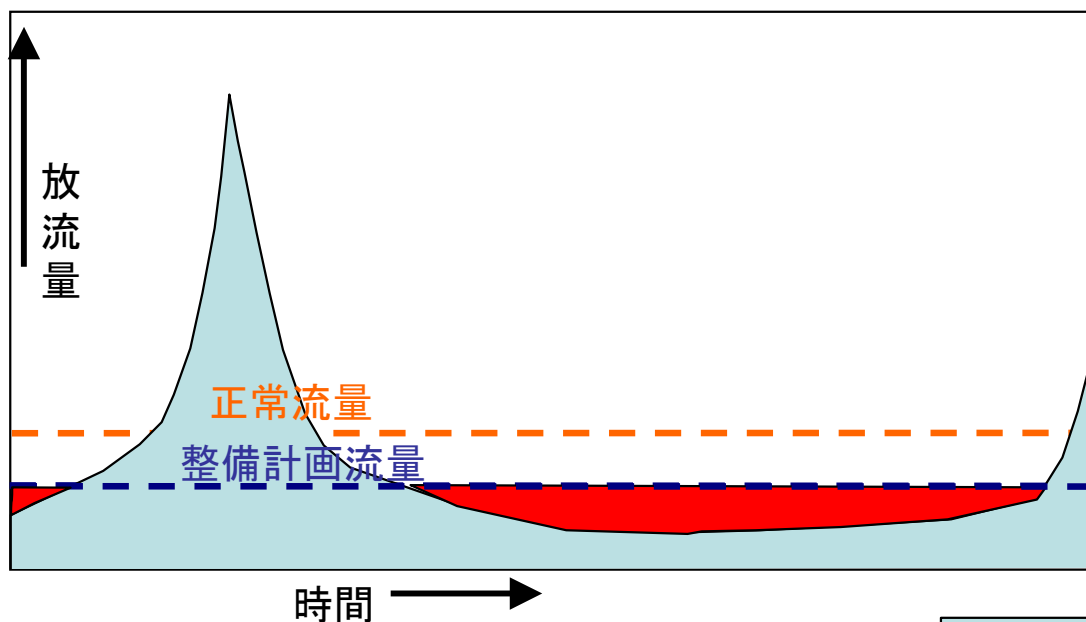
試験運用

運用要領の策定

試行

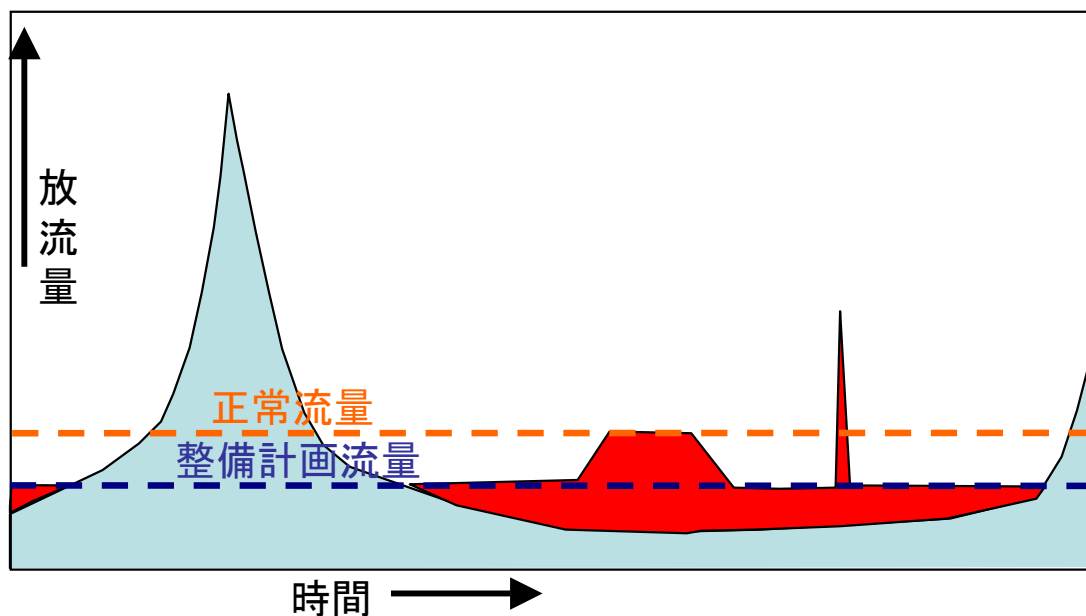
必要に応じて、施設管理規程に反映

徳山ダムの弾力的な運用の考え方



従来のダムの低水運用

ダム操作規則等に基づき、基準地点の維持流量を保つようにダムから補給



ダムの弾力的な運用

生態系等を考慮し、基準地点の維持流量を基準として、流況に変化が起きるようにダムから補給

■ :ダムからの補給

徳山ダムの弾力的な運用に関する検討の進め方 イメージ (案)

